



### 豊橋支部から、ゆるキャラ「やわらッコ」参上!

第24回公益社団法人愛知県柔道整復師会少年少女柔道大会

4月12日(日)、愛知県武道館大道場にて第24回公益社団法人愛知県柔道整復師会少年少女柔道大会が、愛知県下から61の道場や柔道教室に通う小学4・5・6年の男子383人・女子125人、計508人が参加して開催された。



小学4年生女子入賞者と記念撮影

午前9時10分、選手全員が大道場に集合して、会員3名の指導による「健康柔体操」と、夫馬競技委員の進行による受身と打込が行われた。午前10時からの開会式では、藤川副会長の開会宣言、国家斉唱に続き、森川伸治 大会新会長が「今回は日整全国少年柔道大会の団体戦選手選考試合も行われます。選手の皆さん代表になれるように日頃の成果を發揮して怪我のないように頑張ってください」と述べ、選手を激励した。

山本悠人選手(小学6年・羽田野道場)が選手宣誓を行なったあと、10時30分より全八試合場で試合が一斉に開始された。道場の仲間、監督、コーチ、上階の観客席からの父兄の熱心な声援を受け、日頃の練習の成果を試すべく熱戦が繰り広げられ、昼過ぎまでに各入賞者が続々決定した。

全試合が終了して30分の休憩後、続いて日整全国少年柔道大会へ向けての選手選考試合が行われて代表5人も決定。午後2時には表彰式が行われ、入賞した各選手に惜しめない拍手が送られた。長谷川副会長の閉会宣言にて、選手はもちろん、競技に関わった関係者の熱い一日が終わった。

今回は、昨年11月に豊川市総合体育館でデビューした、支部会員発案のゆるキャラである「やわらッコ」も、豊橋支部からの参加の申し出を受けて登場し、大会にアクセントをつけて盛り上げてくれた。

#### 【優勝】

- 男子▷小4 富田猛瑠(東海少年柔道教室)
- ▷小5 竹市裕亮(羽田野道場)
- ▷小6 谷 駿太(小牧柔道会味岡)
- 女子▷小4 山本あみ(羽田野道場)
- ▷小5 大場桜萌(岡崎市柔道会東レ教室)
- ▷小6 佐藤奏美(東海少年柔道教室)

#### 【大会会長賞】

- 男子▷小6 谷 駿太 女子▷小6 佐藤奏美

#### 【日整出場選手】

- 大将・谷 駿太 副将・菊池駿星(大石道場) 中堅・竹市裕亮
- 次鋒・三並壮太(大石道場) 先鋒・富田猛瑠



### アマチュア無線クラブ総会 4/20(月)



本クラブでは災害無線に興味のある会員(無線免許の有無は問いません)を募集しています。ご希望の会員は事務局まで連絡して下さい。

### Welcome!! 新入会員

氏名	生年月日	支部	出身校	段位	趣味
本田直久	S43.9.28	笠寺	東海医療	初段	スポーツ観戦
田畑裕也	S57.12.28	半田	米田柔整	初段	運動



本田直久会員



←田畑裕也会員

3月29日に行った内覧会が始まる直前に撮った写真です。あいにくの雨模様でしたが、嫁・両親を始め、たくさんの方に協力してもらいながら、ご近所の方にご挨拶することができました。地元で愛される接骨院を目指していきたいと思っております。ご指導宜しくお願い致します。

snapshot

### 平成27年度第1回選挙管理委員会開催



4月15日(水)、午後1時30分から今年度初めての選挙管理委員会が開催された。委員の任期が前年度末までであったため、新たに支部から選出された10名の会員が

出席した。また本会役員より、森川会長と長谷川担当副会長、早川総務部長が同席した。出席した10名は再任が5名、新任が5名と、新しい任期での事業の遂行には非常にバランスのとれた構成となった。

森川会長はメンバーに対して、「みなさんは大変重要な役割を担っている。本会の運営にぜひ理解と協力をお願いします」と述べた。

メンバー紹介のあと、互選により浅野壽康委員(一宮)と山本カヨ子委員(半田)が正副委員長に決まった。今回の定時総会では本会の役員選挙が行われませんが、総会議題にも上程されている役員任期の短縮について、長谷川副会長と早川総務部長から説明を受け、情報の共有を図った。また、日整代議員及び補欠代議員各5名の選出選挙が実施されるため、その運営方法についても説明が行われた。

委員の選任は、翌日行われる臨時理事会で承認され、会長より委嘱を受けて正式に決定する。

#### 選挙管理委員会

- 浅野壽康 山本カヨ子 丸谷康男 蜂屋隆行 平岩一郎
- 大橋史孝 河内 保 今野雅晴 作田新之助 鎌田雅祐

### 審判講習会を開催

3月25日(水)、会員40名が参加して審判講習会が開催された。

今年も中京大学体育学部教授の竹内外夫先生を講師にお招きし、国際柔道連盟試合審判規程などについて解説して頂いた。



柔道衣の規格を説明する竹内先生(左)

### 水野隆市会員、市議再選に挑戦

地方統一選挙の後半戦が4月19日(日)に告示され、4月26日(日)に投開票が行われた。

4年前、みよし市議会議員に初当選した水野隆市会員(岡崎)が、今回2回目の選挙に挑んだ。再選へのチャレンジは初当選から4年間の活動の成果が問われる難しい選挙だといわれている。水野会員は地元住宅を戸一戸回り、汗を流して地道に活動してきたという。

本紙の校了が4月24日(金)であるため、水野会員の当選を報じることができず残念であるが、当選の暁にはみよし市民はもとより、地域の会員のために今まで以上に力を尽くして頑張ってもらえるものと期待している。

